

VI 公害の苦情

本市では、公害に関する苦情に対して環境保全課職員が対応にあたり、発生源に対する適切な指導に努めるとともに、快適な生活環境の保全に努めている。

平成 29 年度の苦情件数は 441 件で、悪臭が 208 件と最も多く、次いで騒音が 118 件、水質汚濁が 63 件、大気汚染が 22 件となっている。

過去 10 年間の公害苦情件数の推移は表 3-6-1、図 3-6-1 のとおりである。

表 3-6-1 過去 10 年間の公害苦情件数の推移

年度	典型 7 公害							その他	計
	大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒音	振動	地盤沈下	悪臭		
H20	59	40	0	74	1	0	87	20	281
H21	35	49	2	92	5	3	137	19	342
H22	43	54	0	112	5	1	117	11	343
H23	55	41	0	93	3	0	172	11	375
H24	37	40	0	106	6	0	171	3	363
H25	25	80	0	96	8	0	189	12	410
H26	23	60	0	112	8	0	172	17	392
H27	17	63	0	110	5	0	210	25	430
H28	30	66	0	123	9	0	190	18	436
H29	22	63	0	118	13	0	208	17	441
H28 全国	14,710	6,442	167	16,016	1,866	19	9,620	21,207	70,047

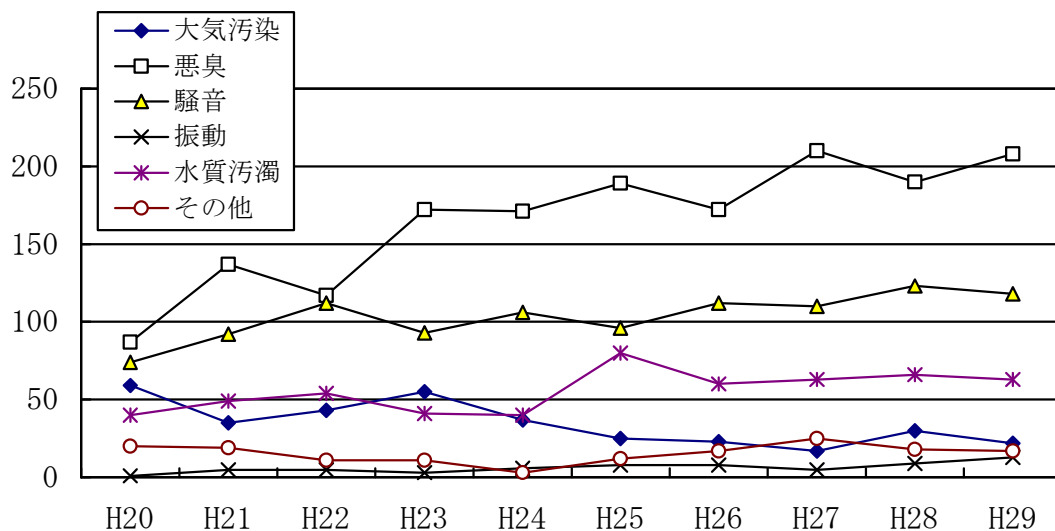


図 3-6-1 過去 10 年間の公害苦情件数の推移

注) 「土壌汚染」及び「地盤沈下」は苦情件数が少ないため、表示していない。